

## アクティオの安全教育システム 「Safety Training System of AKTIO バックホー編」 開発 ～業界初！高画質 5K 解像度のスーパーリアル映像を実現！～

株式会社アクティオ

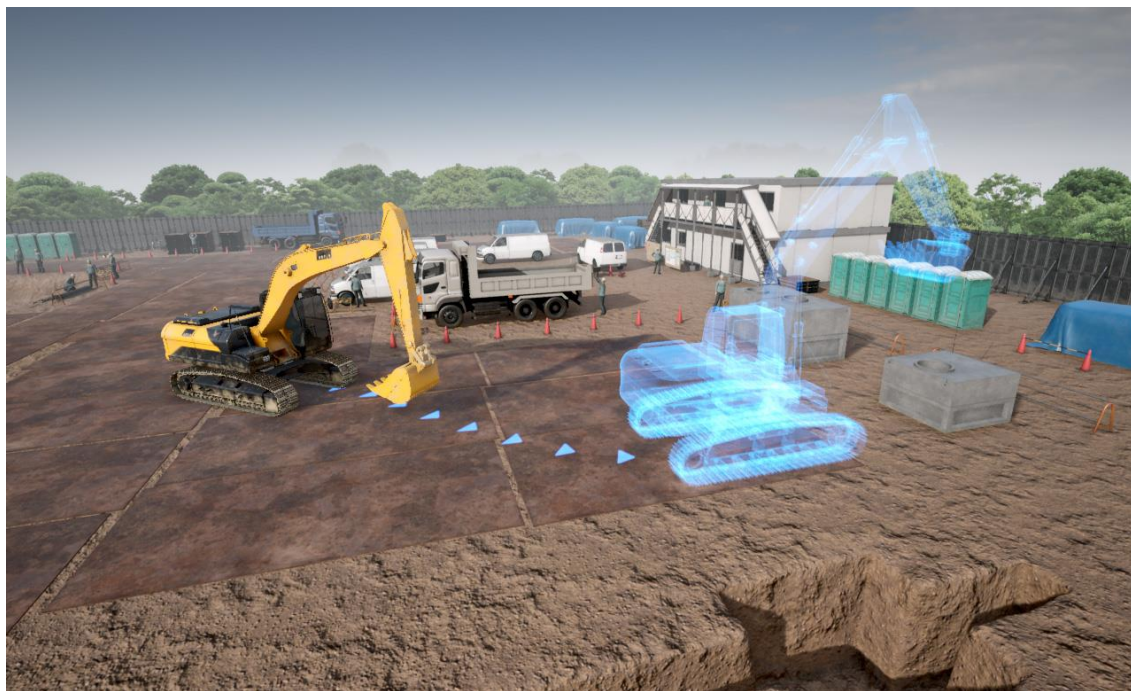
総合建設機械レンタル業の株式会社アクティオ（本社：東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO：小沼直人）は、建設現場において人命を守るために重要な安全教育のため、「Safety Training System of AKTIO バックホー編」を開発し、2019年8月からサービスを開始いたします。

昨年発表した Safety Training System of AKTIO をさらに高精細に改良し、従来からの高所作業車での安全教育に加えて、今回はバックホー編を開発しました。

### ■高画質 5K のスーパーリアル映像で“危険を、安全にリアルに体験”

建設業の労働災害での死亡者数は、減少傾向でしたが 2017 年は増加に転じるなど、まだまだ事故は絶えません。アクティオは、建設業における ICT や IoT を活用した安全教育に積極的に取り組んでいます。現状、建設現場での事故の多くにバックホーが関係していると言われていています。特にバックホーの本体接触や挟まれ、本体横転などの事故が多く、当社では、そういった事故を未然に防ぐことが最重要課題と考えています。

新「VR バックホーシステム」は、業界初となる高画質 5K 解像度のスーパーリアル映像で“危険を、安全にリアルに体感する”ことができるバックホーに特化したシステムです。今回は、事故体験シナリオとして「本体接触」、「本体横転」の二つの VR 映像を開発しました。このシステムにより、作業員の人命を守るために一層効率的で効果的な安全教育の提供が可能になります。



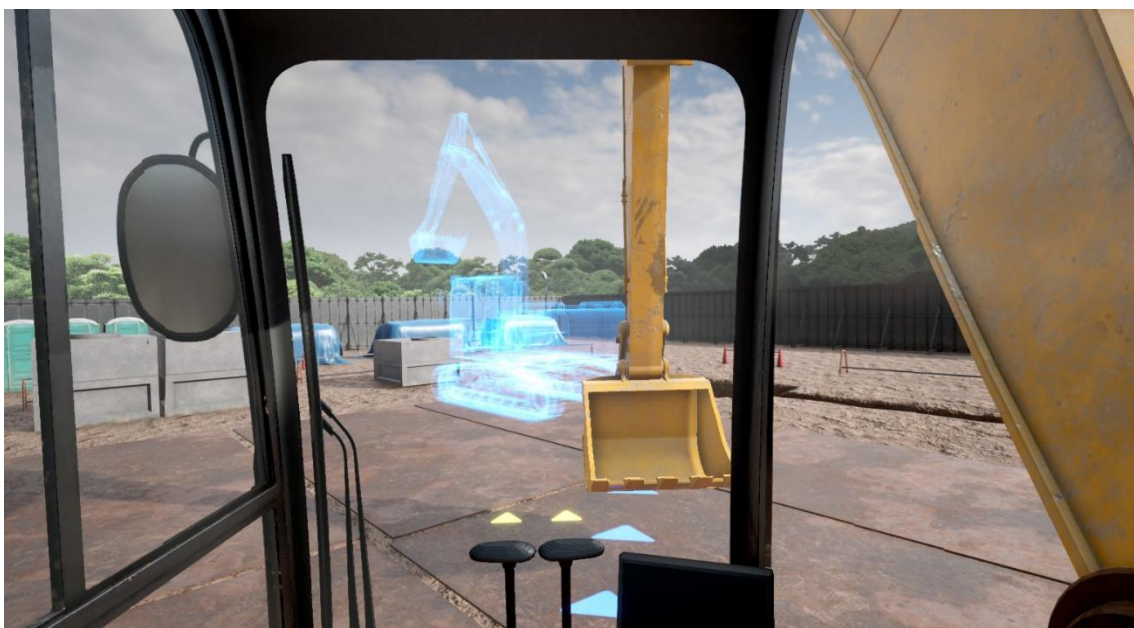
本システムは、企画原案、VR コンテンツ開発とレンタルを株式会社アクティオが、クラウド連携や VR コンテンツをはじめとするシステムインテグレーション全般を株式会社 ACCESS が、高精細 CG の VR のコンテンツ開発を株

式会社ビーライズが担当しています。シナリオの種類については順次開発していく予定です。

#### ■ VR バックホー事故体験シナリオ

**本体接触：**被災者は土砂投入敷均し作業をしている調整池へ作業打ち合わせをしに、投入作業をしているバックホーオペレータのところへ向かったところ、土砂投入作業をしているバックホー旋回時にカウンターウエイト（本体後部）に接触し、吹き飛ばされて、負傷。

**本体横転：**外構の引込工事でクレーン仕様バックホーを使用。ハンドホール（745 kg）を約 1.7m 下の床付面に下す作業中、オペレータは仮置場から荷を吊上げ、非クレーンモードで旋回したため、旋回スピードが速過ぎて、バックホーがバランスを崩し、転倒。



#### ■ VRバックホーシステム スペック

モデル : STARVR ONE  
ディスプレイパネル : 2 x 4.77" AMOLED  
ディスプレイ解像度 : 1600 万画素  
リフレッシュレート : 90Hz  
視野角 : 210 度  
重量 : 450g

#### ■ サービス名

アクティオ「Safety Training System of AKTIO バックホー編」

#### ■ サービス開始予定日

2019 年 8 月～

#### ■ レンタル契約目標

今後 1 年間で 50 件

## ■ アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014年 幻冬舎）。

現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門

的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】[http:// www.aktio.co.jp/](http://www.aktio.co.jp/)

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

### ■ 商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ IoT 事業推進部 担当：山口、藤澤、森

TEL: 03-6666-2262

e-mail : [yamaguchi-tsuyoshi@aktio.co.jp](mailto:yamaguchi-tsuyoshi@aktio.co.jp) [fujisawa-go@aktio.co.jp](mailto:fujisawa-go@aktio.co.jp) [mori-oshihiro@aktio.co.jp](mailto:mori-oshihiro@aktio.co.jp)